

取組の概要

取組の概要 : 実需者要望に対応した安定生産体制の確立
 計画作成主体 : 更別村地域農業再生協議会
 対象品目 : 小麦 (産地面積 : 106.4ha)
 主な取組主体 : とちかち農産物生産機械化組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業 (機械リース)
 状況 (収穫機 1台、防除機 1台等)

ポイント

効率的・省力的な栽培管理機械導入により、小麦の作付面積が拡大し、実需者ニーズに対応した収量・品質が向上し、安定的な生産が可能となり、販売額の10%以上の増加を実現

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H24~28年度5中3〉

作付面積 : 106.4ha、生産量 : 695.2t
 労働力不足により、実需者ニーズに対応した作付面積の拡大に対応する作業体系が確立されていない

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 106.4ha、生産量 : 764.1t
 効率的・省力的な作業体系の確立により実需者ニーズに対応した作付面積の拡大と安定生産、収穫量が増加



推進体制

地域の関係者 (更別村、更別村農協、農業改良普及センター等) が一体となり、事業を推進

地域における独自の取組

〈主な取組〉

効率的・省力的な栽培管理機械の導入により、適期収穫による収量が向上することから、収量向上分について、実需者とのマッチングの実施等を行い販路を拡大する。

事業効果

収穫機等の効率的・省力的な栽培管理機械の導入により、実需者ニーズに対応した作付面積の拡大と高い品質及び収量が確保され、販売額の10%以上の増加を実現

～小麦の販売額の増加～

